

観昌寺

平成28年

如月号

曹洞宗 観昌寺 四八・六五一五
北名古屋市九之坪庚申前二十五番

☆「釈尊涅槃会」
しゃくそんね ほん え

2月13日

涅槃図を掲げ、御遺徳を偲びました。

ブツダ涅槃

紀元前5世紀ごろ、インド北部、ネパールとの国境近くに定住した釈迦族の中心地であるカピラ城の国王の長男として生まれました。

王妃マヤー夫人は出産のために実家に帰る途中、にわか産気づき、ルンビニー園で出産した後、亡くなったと伝えられています。

29歳で出家し6年間の苦行の後、35歳で悟りを開きブツダとなりました。その後、45年間に渡って人々と一緒に歩きました。80歳になり、生まれ故郷に向かう途中で病に倒れたと言われます。

二本の並んだ木の間で、頭を北に向け、右脇を下に向け、足の上に足を重ね、皆にまもられながら静かに亡くなりました。

釈尊の呼称

ブツダの性名はゴータマ・シツダールタです。もともとブツダ（仏陀）とは「悟った人」「目覚めた人」という名詞です。釈迦族の出身であることから「お釈迦さま」、釈迦族の聖者（ムニ）を付け「釈迦牟尼」と呼ばれたり、「釈迦牟尼世尊」の省略である「釈尊」と呼ばれます。



観昌寺 涅槃図

募集

第二回坂東三十三観音霊場巡拝の旅

東京・神奈川編

東京浅草寺〜隅田川遊覧

〜湯河原温泉

平成28年6月14日(火)〜16日(木)
旅行代金 64,000円

1 番札所〜8 番札所
13 番札所〜14 番札所



坐禅会

◎毎週

土曜と日曜

朝6時〜7時

◎毎月

第4金曜

夜7時〜9時